



宇美町スポーツ少年団

〒811-2121 宇美町平和1-1-1

宇美町住民福祉センター内

携帯 090-9573-1988

☎ 092-933-2784

Fax 092-933-2741

メール umi-machi.j.s.c.a@leo.bbq.jp

編集:スポーツ少年団事務局

～楽しく防災を学ぼう！～ 防災体験会(避難所設営訓練)を開催

令和6年9月8日(日)に住民福祉センター体育館において、シップス活動交流会終了後に、楽しく防災を学ぼうをテーマに、防災体験会(避難所設営訓練)を実施しました。

元日に発生した能登半島地震を踏まえ、日ごろから災害に対する備えをしっかりと行っておくとともに、避難所が開設された際には、自ら考え行動できるように、パーテーションやダンボールベッドの設営訓練を行いました。



ダンボールベッドは頑丈で3人乗っても大丈夫



ハザードマップで避難所や土砂災害危険地域を確認



非常食のオニギリは水を注いで1時間で完成



パーテーションの中はなんだか秘密基地みたい

ボッチャ交流会に64名が参加 シップス活動交流会

令和6年9月8日(日)に住民福祉センター体育館において、シップス活動交流会を開催し、64人の団員・リーダーが参加しました。

今年は酷暑を避けて、体育館でのボッチャ交流会を開催しました。

はじめにリーダー会が企画した「人間知恵の輪」や「関所破り」などのアイスブレイクレクリエーションで仲良くなってもらい、ボッチャ交流で盛り上がりました。

レクもボッチャも単位団での活動に取り入れて広めていってほしいと願っています。



小学1年生から高齢者や障がいがある方も一緒に楽しめるボッチャを単位団や地域の交流会で広めていこう



運営でも頑張ったリーダー会



リーダー会が企画した人間知恵の輪と関所破り



未就学児や低学年の保護者の皆さん！ぜひ、お子さんと一緒にジャンプタイムスを見てください！

福岡県小学生陸上競技大会優勝！ 全国大会出場 UGTCジュニア陸上教室 岸本紗奈さん

6月16日（日）に博多の森陸上競技場で開催された福岡県小学生陸上競技大会の小学5年女子100mにおいて、UGTC所属の岸本紗奈さん（宇美小）が優勝しました。

9月22日（日）東京・国立競技場で開催される「第40回全国小学生陸上競技交流大会」の福岡県代表として出場することが決まりました。

全国大会への出場が決まり、岸本さんに続けとUGTCも盛り上がっています。全国大会そして今後の活躍が大いに期待されています。



県大会決勝を1位でゴールする岸本紗奈さん(左)

【本人の感想】

県大会で優勝して全国大会の出場が決まりとても嬉しかったです。全国では国立競技場という夢の舞台で走ることができます。自己記録の更新を目標に頑張ります。そして、たくさんの選手と交流したいです。

～宇美町スポーツ少年団創立30周年記念行事のお知らせ～ スポーツハラスメントを根絶しよう

*日時 令和6年12月7日(土)

レクリエーション交流会

受付	8時30分～	開会式	9時00分～
競技開始	9時15分～	閉会式	12時00分



益子直美氏記念講演会(宇美町スポーツ少年団30周年記念式典を兼ねる)

受付	13時30分～	式典開会	13時45分～
講演会	14時15分～	閉会行事	15時45分

演題「監督が怒ってはいけないバレーボール大会を始めたわけ」

*場所 レクリエーション交流会 住民福祉センター体育館 益子直美氏記念講演会 中央公民館 大ホール

平成8年3月3日に設立総会を開催し宇美町スポーツ少年団が誕生して今年は30周年にあたり、12月7日（土）に記念行事を開催します。

宇美町との共働事業で、日本スポーツ少年団本部長で「監督が怒ってはいけない大会」を主催されている、元バレーボール日本代表の益子直美さんをお迎えして、レクリエーション交流会と記念講演を開催します。

奮ってご参加ください！



スポーツハラスメント根絶の講演をされる日本スポーツ少年団本部長の益子直美氏

宇美町スポーツ少年団が発足して30年！今後も青少年のスポーツ環境を良くするために頑張ろう！

オーシャンカップミニバスケットボール大会 次につながる大会に

7月28日に、宇美町立井野小学校体育館において8チームが参加し、第16回オーシャンカップを開催しました。

《原田バンビーズ 江口こね》

今回のオーシャンカップのチームの目標は、3位以内に入賞することでした。

結果的には入賞することができませんでした。理由としては、パスの強さや正確さ、スピード、シュート率が、私たちのチームより優れているチームがあったからです。でも、その中で出来ていたこともありました。一対一でのディフェンス、声出し、競り合っているときの絶対勝つぞという強い気持ちで戦うことです。

今回の大会で学んだことを生かして、次の大会では入賞できるようにがんばります。

《宇美ドリームダンカース 姫島希花》

オーシャンカップは、新チームになって2回目の大きな大会でした。1回も勝てなかったけど、チームの中で変化したことがありました。それは、一人ひとりが「自分も頑張ろう」と思えるようになったことです。特に、下級生は試合の経験が少なかったためわからないことも多かったけれど、声を出すことや相手のリングに向かって全力で走ることを頑張りました。今後は、次の秋季大会で2勝することを目指して練習していきます。



保護者からひと言

今回、フリースロー大会も実施し、普段試合に出ることが少ない子も、日頃の練習の成果を発揮する機会をつくりました。

当日、とても暑い中での開催でしたが、関係者の皆様にご協力いただき、無事終わることができました。ありがとうございました。

日本武道館に行ってきたよ 全国道場少年剣道大会に出場



初めての全国大会 宮本 翔伍

7月30日、31日に東京の日本武道館で行われた第58回全国道場少年剣道大会に出場しました。

初めての全国大会であるため、まずは1勝という目標で試合に挑みました。

30日には小学生の試合が行われ、3回戦まで駒を進めることができました。

31日に中学生の試合が行われ、絶対に1回戦は突破してやるという気持ちで挑みましたが、残念ながら1回戦敗退となりました。

このような経験ができたのは、いつも私たちに指導してくださる先生方、日々切磋琢磨し合える仲間たち、毎日支えてくださる保護者がいてくれたおかげなので、感謝の気持ちを忘れず、これからも日々の稽古に励んでいきたいと思っています。

全国道場少年剣道大会出場決定 宇美剣友会少年剣道



全国大会に向けて 北崎 達士

5月12日(日)に全国道場少年剣道大会福岡県予選がありました。宇美剣友会のAチームとして、先鋒 渡邊謙悟君、中堅 深澤涼太君、大将 北崎達士で出場しました。

一回戦はシード、二回戦は如水館Bとの対戦で先鋒の謙悟君が面を一本取り、中堅の涼太君が面を二本取り、大将のぼくは引き分けて2対0で勝ち進み全国大会出場切符を手にすることができました。

みんなのおかげで全国大会に出場することができるようになりました。日々の稽古に取り組み、全国大会では大将として活躍できるようにがんばりたいと思います。

中体連でスポ少の団員が大活躍！

全国大会初出場 UGTCジュニア陸上教室

UGTCは小中学生を対象に活動しており、中学生15名が学校の垣根を越え一緒に練習を行い、中体連等の各種大会に参加しています。

今年の中体連陸上は、糟屋区大会において、優勝（3種目）、2位（2種目）、3位（1種目）のほか入賞者多数で上位大会へ進出。続く筑前地区大会では、優勝をはじめ上位入賞など7名の選手が県大会の出場を決めるなど、今年も好成績を収めました。

そのような中、今年は全国大会の出場者が誕生しました。宇美東中3年の渡邊幌大さんです。県大会の100mで自己記録を11秒19まで伸ばし、全国大会の参加標準記録を見事に突破し夢の舞台への挑戦権を獲得しました。8月19日に福井県で開催された全日本中学校陸上競技選手権大会でも、得意のスタートダッシュを見せ堂々とした走りで私たちに興奮と感動を与えてくれました。今後さらなる活躍が期待されます。



初めての全国規模の大会で不安もあったし緊張しましたが、一番楽しいと思える大会でした。

何より、全国大会のレベルの高さを知り、トップ選手の凄さも体感でき、今後の競技力向上へ向けて、とても良いきっかけになりました。

【中体連入賞者】

糟屋区大会

- 1位 下井 優陽(男子走高跳)
- 1位 伊藤 結美(女子200m)
- 1位 瀧下 小遥(女子80mハードル)
- 2位 渡邊 幌大(3年男子100m)
- 2位 藤島 りな(1年女子800m)
- 3位 伊藤 結美(3年女子100m)

筑前地区大会

- 1位 瀧下 小遥(女子80mハードル)
- 2位 伊藤 結美(女子200m)
- 4位 渡邊 幌大(3年男子100m)
- 4位 下井 優陽(男子走高跳)
- 5位 藤島 りな(1年女子800m)
- 6位 伊藤 結美(3年女子100m)
- 7位 嶋野 莉子(女子100mハードル)

福岡県大会

- 7位 渡邊 幌大(3年男子100m)

糟屋区大会準優勝 宇美町初心者バドミントンクラブ

6月15日（土）須恵東中学校体育館に於いて第35回糟屋区中学生バドミントン大会が開催されシングルス、ダブルス個人戦及び団体戦が行われました。

男女シングルス個人戦では南中学校の帖佐 亮利君、中野 こよ美さんが4位と惜敗しました。団体女子では宇美中学校の5名が日頃の練習成果を発揮して2位となり7月22日の筑前地区大会に選出されました。

筑前地区大会では1勝2敗で1回戦負けしてしまいましたが、主力だった2年生が来年は3年生になるので、今回の悔しさを晴らすべく次の大会に向けて一生懸命練習に励んでいます。



宇美中学校女子5名左から
原田先生、坂本愛莉さん、葉山沙季さん、永沼莉心さん
笹栗詩帆さん、安倍千尋さん、迫間コーチ



女子個人戦で福岡県大会で準優勝 宇美町少年柔道教室

中学生最後の中体連を終えて 白垣 七菜

私は、三兄弟の末っ子でお父さんとお母さんは宇美町少年柔道教室の指導者で、私の家族は柔道一家です。

兄たちは、なかなか中体連でいい結果が出ず、県大会三位で悔しい思いをしていた姿を見てきました。

私も悔しい思いをしないために、一日一日悔いの残らないような練習を積み重ね県大会優勝することを目標に頑張ってきました。

糟屋郡大会、筑前地区大会では、順調に勝ち進み県大会出場の切符を手に入れることが出来ました。

県大会では全て一本勝ちで勝ち上がってきましたが、残る決勝戦でゴールデンスコアに持ち込み、惜しくもポイントを取られて県大会準優勝になってしまいました。

九州大会は県大会2位まで出場でき、宇美町としてはお父さん達以来30年以上ぶりの九州大会出場でした。

九州大会の開催地は宮崎県で前日入りし、計量・道着チェックなどをすませてホテルへ行く途中、車の中で震度6弱の地震が起き、九州大会中止の連絡が来ました。

九州大会では、リベンジするために対策をして練習をしてきましたが、九州大会中止により中学生最後の中体連が終わりました。今までご指導くださった先生方や支えてくださった保護者の皆様に感謝してます。本当にありがとうございました。



筑前地区大会出場 宇美剣友会少年剣道

宮本 翔伍

7月13、14日に宗像市五城山中学校で行われた筑前地区大会に出場しました。負けてしまえば、中学校の試合が終わってしまうということもあり、1試合1試合、全力で挑みました。

1日目には団体戦の試合が行われました。団体戦は4チームの予選リーグで上位2チームが決勝トーナメントに進出できるという状況でした。しかし、0勝3敗と決勝トーナメントに進出することが出来ませんでした。

2日目には個人戦の試合が行われました。1回戦は、延長戦まで試合がもつれるも1本を取り、勝つ事ができました。2回戦も1回戦と同様、延長戦まで試合がもつれましたが、相手に1本を取られ、2回戦敗退となりました。

筑前地区大会を通して、まだ自分の実力が足りてないと実感することができたので、自分の課題と向き合いながら、日々の稽古に取り組んでいきたいと思いました。



日々の稽古に励む宮本翔伍さん

全国空手道選手権大会出場 日本空手協会宇美支部

宇都宮 和

「やったあー！」初出場できた県大会でメダル獲得が決定した瞬間、私は叫びました。それと同時に全国大会への出場権が得られた事が信じられないほど嬉しかったです。

高校三年生でやっと出場できた県大会。高校生では私だけが茶帯でとても緊張していました。そんな私に母が伝えてくれたのは「コートのなかで帯の色は関係ない」という言葉でした。そのおかげで、私は思い切って技を出すことができました。

迎えた全国大会当日、試合が始まり、緊張も最高潮に達する中、ふと母の言葉を思い出して少し落ち着くことができました。

結果は初戦敗退。ただ、常に前に出続け、一步も引かず技を出し、延長戦に持ち込んだの反則負けという試合内容に「大したもんたい！」と、母は笑ってくれました。

今思い出しても全国大会は一瞬のここのように感じますが、それまで頑張らせてもらった環境や関わってくださった先生方や先輩方、応援してくれた仲間達に感謝しています。これからも頑張っていきたいと思います。



内村 紗愛

8月3日に静岡県のエコパアリーナで、日本空手協会主催の全国大会が開催され、私は2日目に出場しました。去年のような緊張はなく試合に臨めました。

結果は、前回と同じ結果だったけど、良かったところは前回と違い、相手を攻められたところでした。去年は1回も攻めることができずに負けたけど、今年は先に先制点をとれた所が良かった所と思います。

次はただ全国大会に出場するだけでなく、相手に勝つという気持ちで出場し、成長したところを増やしていきたいです。

オリンピックが来てくれた バドミントン合同練習会



佐藤 公志郎

7月14日(日)、ぼくはアテネオリンピック代表選手の森かおりさんと、元ベスト電器所属の武田信一郎さんを講師に迎えて行われたジュニアバドミントン合同練習会へ参加しました。

他クラブのコーチや選手も大勢来てみんなで体操、ステップから始まり、練習では森さんに色々な事を学びました。

見本を見せてくれて、どのようにするとシャトルが飛ぶのかを、解りやすく教えてもらいました。

午後は他クラブ、同じクラブの人達とたくさん試合をし、森さんとダブルスで対決ができました。今年は基礎的なことプラスもっと貴重な経験をさせてもらい、とてもためになった合同練習会になりました。

自然いっぱいキャンプ合宿 初心者バドミントンクラブ



水島 拓

5月11日にクラブのみんなとキャンプをしに竜岩自然の家に行きました。

まず近くの体育館でバドミントンをした後に川に入りました。川では水遊びをしたり、カニをつかまえたりしました。汗をかけた後だったので、とても気持ち良かったです。川遊びが終わると、高学年・中学生のみんなとカレー作りをしました。具材や加熱するためのまきも自分達で切ったので、とてもおいしかったです。カレー作りが終わった後は、広場で鬼ごっこをしたり、ログハウスの中でカードゲームをしたりしました。

今回のキャンプは、ぼくは日帰りで行けなかったけど、とても楽しかったです。来年は一泊してもっと楽しくすごしたいです。

うみSTAカップ2024に24チームが参加 STANDARDS Jr.



監督 松本 正朗

令和6年5月18日、19日にスタン
ダーズJr. 主催のうみSTAカップ
2024大会予選を開催しました。

熊本県や佐賀県を含む全24チーム
が宇美町に集まり、選手宣誓の言葉
のとおり、宇美八幡宮の楠のように
逞しく、力強く戦い抜きました。

子どもたちも運営に携わり、普段
何気なく出場していた大会も、実は
多くの方が携わってくれていること
に気づくことができ、改めて野球が
できていることに感謝しました。

大会を通して、野球から多くのこ
とを学び、この先の人生に役立てて
ほしいと願っています。



ドッジボール県大会で善戦 原田WINGS



7月にドッジボールの全国大会出場を決
める福岡県予選大会がアクションで開催さ
れ、在団生の保護者さんを始め、卒団生や
その保護者さん達から沢山の応援を頂き、
優勝には手が届きませんでしたが、29チ
ーム中ベスト8まで進む事ができました。

上位チームは鹿児島での九州親善大会へ
参加する事ができたのですが、出発直前の
地震により大会は中止となってしまいまし
た。春の全国大会に向けて気持ちを切り替
え、今は震災で被災されてる方々の無事を
心から祈るばかりです。

マクドナルド・トーナメント福岡県大会出場 STANDARDS Jr.



6月1日に小学生の甲子園といわれるマク
ドナルド・トーナメント福岡県大会に出場
しました。子どもたちにとって大きな目標
となる県大会で、創部当初はこんな日がく
るなんて思ってもいませんでした。

チームメイトや同じように頑張る野球
チームのみなさん、地域の方が指導に来て
くださり、たくさんのお会いがあって出場
できたと思います。

開会式では久留米市民球場をドナルドと
笑顔で行進し、県大会でも変わらず、チ
ームが大切にしている自立と愛嬌ある人柄を
会場の方々に見てもらえました。

また新たな目標に向かい、チームみんな
で楽しく野球に取り組んでいきます！
これからも応援よろしくをお願いします。

いろんな種目で女子団員も増えてきているよ！どんどんチャレンジしてみてネ！

夏休み最高の思い出を作ってきたよ 全国スポーツ少年大会in秋田県に5名が参加

令和6年7月27日(土)から30日(火)に、秋田県仙北市の田沢湖高原で開催された第62回全国スポーツ少年大会に宇美町スポーツ少年団リーダー会から5人が参加し、夏休み最高の思い出をつくってきました。

東北地方は梅雨末期の大雨が続いて秋田県南部では水害も発生していましたが、田沢湖周辺では大きな災害も発生しておらず無事にプログラムを実施できました。

天候が良ければ素晴らしい景色も堪能できていただけたに少し残念でしたが、東北の夏を大いに楽しめた大会になりました。



福岡県を代表して宇美町と久留米市から計7人が参加



大迫力のなまはげ太鼓



フライングディスクゴルフ体験



モフモフの秋田犬も可愛かったよ

田沢湖のクニマス未来館で環境学習

田沢湖に生息していた「クニマス」は、人間の身勝手な行動で湖の水質を強酸性に変えてしまったため1940年に絶滅してしまいました。

現在、田沢湖には「ウグイ」という一種の魚しか生息しておらず、再びクニマスが生息できる環境を取り戻そうと懸命の努力が重ねられています。

現在水槽でのみ飼育されているクニマスは、魚博士の「魚君」が山梨県の西湖で発見しました。



クニマス未来館での環境学習と水槽のみで飼育されているクニマス



班別交流活動と秋田フェス



班別交流では目標を和紙に記載し、秋田フェスのフィナーレで巨大紙風船にして飛ばしました。雨で室内での実施となりましたが、めっちゃ盛り上がったよ！

「全国大会で学んだ事」

福岡県リーダー会 会長 坂本愛莉

私が全国スポーツ少年大会で学んだ1つ目は、全国のいろいろな都道府県の人たちと班になり活動をしていくうえで、自分の県にはない文化について知ることができ、最終日にはみんなとお別れしたくないと感じるほど、班の仲間と最高の思い出を残すことができました。

2つ目は、リーダーとしての自覚を持つことができたことです。秋田県のリーダーは、問題が起きても、臨機応変に対応してくれました。そんな、秋田県のリーダーの方々を見て、私はリーダーとして、何事にも一生懸命に取り組もうという自覚を持つことができました。

私は、全国スポーツ少年大会を通して、いろいろなことを学び、感じる事ができました。この経験を忘れずに、リーダー会の活性化に繋げていきたいと思いました。

全国・九州ブロックスポーツ少年大会はすごく楽しくて一生の思い出になるよ！



結団式では沢山の友達をつくることと大会を楽しむことを約束しました。みんな学んだ事を生かして素敵なリーダーに成長してください。

沢山の友達をつくってきたよ 九州ブロックスポーツ少年大会in鹿児島

8月10日(土)～12日(月)にかけて鹿児島県立南薩少年自然の家で開催された、第56回九州ブロックスポーツ少年大会に、宇美町スポーツ少年団リーダー会から合気道祥雲塾の早川拓杜君、木下結翔君、宇美町初心者バドミントンクラブの佐藤公志郎君の3人が参加しました。

九州各県から集まった仲間との交流では、カヌー体験等の楽しいプログラムを通して沢山の友達をつくってきました。



不安と期待が半分半分、鹿児島に向けていざ出発！



力を合わせて漕いだカヌー体験は疲れたけど最高に楽しかったよ！



パラスポーツのボッチャ体験会 地元に帰って広めていこう！

シニアリーダースクールで学んだ事 高校生リーダー2名を派遣

8月8日(木)～11日(日)に静岡県国立中央青少年交流の家で開催された日本スポーツ少年団シニアリーダースクールに、宇美町スポーツ少年団リーダー会長の小西雄大君と同じく副会長の後藤綾真君の2名を派遣しました。

二人は至道会館空手道連盟で頑張っています。

シニアリーダースクールで学んだ事 至道会館空手道連盟 後藤綾真

私は、シニアリーダースクールで、二つの大切な事を学びました。一つ目は、みんなで協力することの大切さです。自分一人でも、意見は出ますが、みんなと協力をして考えたら、自分が思いつかなかった意見がでてきました。だから私は、1人で考えるよりも協力することが大切なんだということが分かりました。

二つ目は、自信を持って発言をすることです。私自身も、いざ発言しようと思ってもなぜか緊張してしまい、声が小さくなったりしてしまいます。でも、シニアリーダースクールで発表する時に、緊張していたら、同じ班の人が「そんなに緊張しなくても大丈夫だよ。自信持って！」と言ってくれたので、あまり緊張せずに発表することが出来ました。だから私は、自信を持つことって大事なんだと実感しました。このように私は、沢山の事を学びました。この学んだことを福岡に帰って、少しでも活かしていけるといいと思います。



全国各地から47人のトップリーダーが参加し多くの交流を育みました。来年の日独スポーツ少年団同時交流での再会を約束しました。



笑顔が素敵な後藤綾真君(左)と小西雄大君(右)
右後ろには富士山が見えます



研修には益子直美本部長も来てくれました

宇美町スポーツ少年団では部活動の地域移行に備えてリーダーの育成に力を入れてます

大相撲力士と親方がやってきた 宇美町少年相撲教室を開催



8月25日（日）に、昨年新築された宇美町立相撲場（実技）と老人福祉センター（座学）で、宇美町少年相撲教室が開かれ22人のちびっこ力士が参加しました。

2年生以上の小学生に大相撲の親方と現役力士が相撲の指導を行い、スポーツ少年団からも多くの団員が参加しました。

参加賞として素敵なスポーツタオルと「まわし」をもらいました。

ぜひ、今日もらったまわしを活用して少年相撲クラブを立ち上げ、スポーツ少年団に加盟してくれることを願っています。



ペットボトルチャレンジでテレビに出たよ 明治バイソン



6月5日に寺浦グラウンドで「TNC報道ワイド・記者のチカラ」が企画している「ペットボトルチャレンジ」の収録がありました。

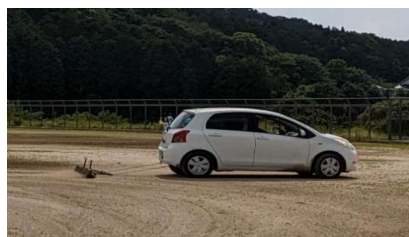
ペットボトルチャレンジは、様々な競技でペットボトルを倒すチャレンジ企画で、毎日放送されます。

但し挑戦は一発勝負。5人の選手「けいら君・けいた君・たくみ君・りきや君・ときはさん」がチャレンジしました。

明治バイソンの団員たちは、自分たちのプレイがテレビに出る嬉しさと緊張で舞い上がっていました。

結果は6月17日～21日まで5回にわたり放送されました。

全体奉仕活動頑張りました 明治バイソン



6月2日（日）にスポーツ少年団全体奉仕活動として、日ごろホームグラウンドとして利用している、寺浦グラウンドの除草・清掃活動を行いました。

他の利用者にも気持ちよくグラウンドを使ってもらおうと、びっしりはびこった雑草やカズラの除去を頑張りました。また、グラウンドは手製のトンボを車で引っぱり草をキレイに取り除きました。

指導者の皆さん、保護者の皆さん、団員たちもご苦労さまでした。

宇美町は日本でも有数の武道が盛んな町なんだよ！君も武道で心身を鍛えよう！

指導者・母集団研修会 AEDを使った救急救命法講習会 28名が救急救命法終了証を取得

宇美町スポーツ少年団では、年に2回指導者・母集団研修会を開催し、指導者の資質向上に取り組んでいます。

今回は、8月4日（日）と18日（日）に、粕屋南部消防本部において、AEDを使った救急救命講習会を開催しました。

5年ぶりの開催で、講義内容もかなり変更されており、新たな発見も多数ありました。

参加された皆さんもとても熱心に受講され、大変有意義な講習会になりました。

大切な人の命を守るために、これからも救急救命法講習会は定期的に行う予定です。また多くの団体や地域でこの講習会を開催していただきたいと願っています。



若い指導者には負けられん！
額に汗して懸命の胸骨圧迫（心臓マッサージ）
を行う御手洗副本部長（写真左）



部活動地域移行セミナーを開催 第2回指導者・母集団研修会

日時：10月27日（日）
14時00分～開場・受付
14時30分～開会
17時30分 終了予定

場所：中央公民館大ホール
内容：先進地指導者による講演会
パネルディスカッション

対象：スポーツ少年団指導者・教職員
保護者・各種スポーツ団体指導者

部活動地域移行に向けて、全国で議論が進められていますが、「そもそも何のために行うのか」「指導は誰が行うのか」「地域移行になった場合の経済的な負担はどうなるのか」「どこで練習するのか」等、生徒や保護者の多くは疑問を抱えています。

宇美町スポーツ少年団では、20年以上にわたり部活動の地域移行を見据えて、中高生団員を受け入れており、今後も新たな地域スポーツクラブを立ち上げる予定です。

今回は、宇美町教育委員会とスポーツ少年団との共催で「部活動地域移行セミナー」を開催し、宇美町での地域移行の方向性を見い出すとともに、教職員や保護者の疑問にもお答えしていきます。

多数の参加をお待ちしています

みんなが使う施設を美しく 至道会館空手道連盟



7月21日（日）に、至道会館空手道連盟宇美支部と宇美八幡支部の指導者11名で、町立武道館周囲の清掃・除草を行いました。

至道会館空手道連盟では、毎年団員と指導者全員で全体奉仕活動に取り組んでいますが、今年は更に指導者で呼びかけを行い、町立武道館周囲の清掃・除草活動に取り組みました。

スポーツ少年団の活動は学校施設や町の公共施設を使わせていただき、使用料も減免していただいています。これらの施設は多くの町民の方々が利用されており、利用者の皆さんに気持ちよく利用していただくと共に、地域の方々にも気持ちよく通行して頂きたいと願い活動しています。



宇美町リーダー会には意欲的で素敵な仲間がたくさん所属しています。全国や九州ブロックスポーツ少年大会、シニアリーダースクールなどで、大きく成長してきました。今後の活躍に期待大です。

宇美町リーダー会では、新規会員大募集中です。

定例会では、各単位団で未就学児や低学年の団員も楽しめるACP(アクティブチャイルドプログラム)や各種レクリエーションの運営法を学んでいます。

会員はシッПС活動交流会やジュニアリーダースクールの企画・運営を通して大きく成長します。

また、リーダー会では豊富な国際交流活動をとおり、将来世界に羽ばたいていける人材育成をめざして活動しています。

只今！新規会員大募集中
宇美町リーダー会

宇美町リーダー会の活動紹介

定例会の開催とレク研修



偶数月の日曜に定例会を行っています。定例会では事業の打ち合わせや企画を行います。8月はシッПС活動交流会に向けてポッチャ体験を行いました。

Jr.リーダースクールの企画運営



ジュニアリーダースクールでは、ACPやレクリエーション研修の企画運営を行うとともに、班付リーダーとして各班の団員を取りまとめ引っ張っていきます。ジュニアリーダー資格の取得だけでなく、リーダー会活動の集大成の場として活用しています。

全国の仲間たちとの交流



全国スポーツ少年大会での秋田フェスタ町だけではなく福岡県の各種交流事業やリーダー研修会・ジュニアリーダースクールでも中心となり活動しています。また、全国や九州ブロックのスポーツ少年大会にも多くの会員を派遣しており、これらの経験が、中学・高校・社会人になってから生きてきます。

素敵なリーダー紹介



宇美町スポーツ少年団リーダー会の葉山沙季さん(左)と永沼莉心さん(右)は宇美町初心者バドミントンクラブに所属している中学2年生コンビです。

2人とも福岡県のリーダー会にも所属

しており、7月に秋田県で開催された第62回全国スポーツ少年大会に福岡県を代表して参加しました。

3月に開催された福岡県ジュニアリーダースクールでも、班付リーダーとしてまた、レクリエーション実習でも率先して参加者をリードしてくれました。

今後はバドミントンの後輩や、新しくリーダー会に入ったメンバーを指導して行く立場になるので、全国大会で学んだ事を生かして頑張っていきたいと「巨大なまげ」の前で話してくれました。

宇美町リーダー会の活動では
宇美町社会福祉協議会

が取り組む**赤い羽根共同募金**
助成金を活用しています

リーダー会に入ると国際交流や国内交流に参加するチャンスが巡ってくるよ！君もリーダー会に入ろう！